令和2年度実施　講座レポート

堤町再発見～堤町まちものがたり２～

～全14回～

ようこそ堤町　坂を登って学びあい
三本松市民センター
●お問い合わせ
TEL 022-274-3955
■受付時間 9：00～21：00
●休館日 月曜日・祝日の翌日・年末年始
指定管理者（仙台市教育委員会指定）
公益財団法人　仙台ひと・まち交流財団

長年にわたり三本松市民センターで講座として取り組んできた地域の歴史や文化を学び直し「堤焼の里」「街道」「自然と生活」の３つのテーマに分かれて、地域の方に話を聞いて、調べた内容を冊子にまとめました。

班の活動が再開　6月10日・26日 8月18日

昨年度の最後の発表会が、コロナウィルス感染症対策のため、中止になってから、令和２年度もなかなか開催できない中、１班と３班の方による聞き取りや、テープ起こしなどの自主的な活動が始まりました。

その活動は、地域に飛び出してお話を聞くなどに発展しました。

今年度の話し合いで今後の方向性を確認　8月20日、9月17日

西大立目先生を迎えて、全体での講座を開催することができました。今までの活動の報告と確認、今後について話し合い、今まで集めた資料の確認をして、これからのまとめの方向性ができました。

堤人形絵付け体験　10月1日

恒例の干支人形の絵付け体験。コロナウィルス感染症対策のため、午前・午後の２回に分けて開催しました。丑年の堤人形が立派に完成しました。

冊子づくり　11月19日・12月10日 1月21日・2月18日

西大立目先生のご指導のもと、冊子の内容、図書室アーカイブ棚設置について、まち歩きのコース等を考えました。

冊子のフォーマットやもくじを決めました。

グループ活動 冊子編集委員会　1月8日・13日・2月5日

３班のグループ活動では老壮大学生への聞き取りもしました。。

２月の編集委員会では、内容の確認作業を行いました。

完成した冊子の配布　3月18日

完成した冊子を受講生の皆さんにお渡ししました。最後に西大立目先生を囲んで記念撮影。

この冊子を後の世代に引き継ぐ誓いとなりました。

～受講者の感想～

・講師の西大立目先生の見事なご助言を得て、受講生の探求心が熱くなり、各グループの明るく楽しいチームワークにより激動の時代にあっても「不変な価値」を見いだせた。
・堤町に唯一残る登り窯が大勢の手によって修復された事や、堤焼と堤人形を次の世代が受け継いで頑張っていることなどが解ってとてもよかったです。
・年代の違う方たちとともに、当時の人々の暮らしに思いを馳せる作業は忘れられない経験となりました。
・このまちの魅力を、活動を通し再確認するとともに後世に伝えていきたいと思いました。
・講座にかかわることで、仙台藩の歴史にもふれて、以前より興味が深まりました。学ぶ楽しさ、調べる楽しさを久々に体感しました。